

フィリピン共和国ケソン州
ナカル・カタブリンガン村における
アグロフォレストリー型農園の
開発と運営による収入向上計画

草の根技術協力事業（草の根協力支援型）

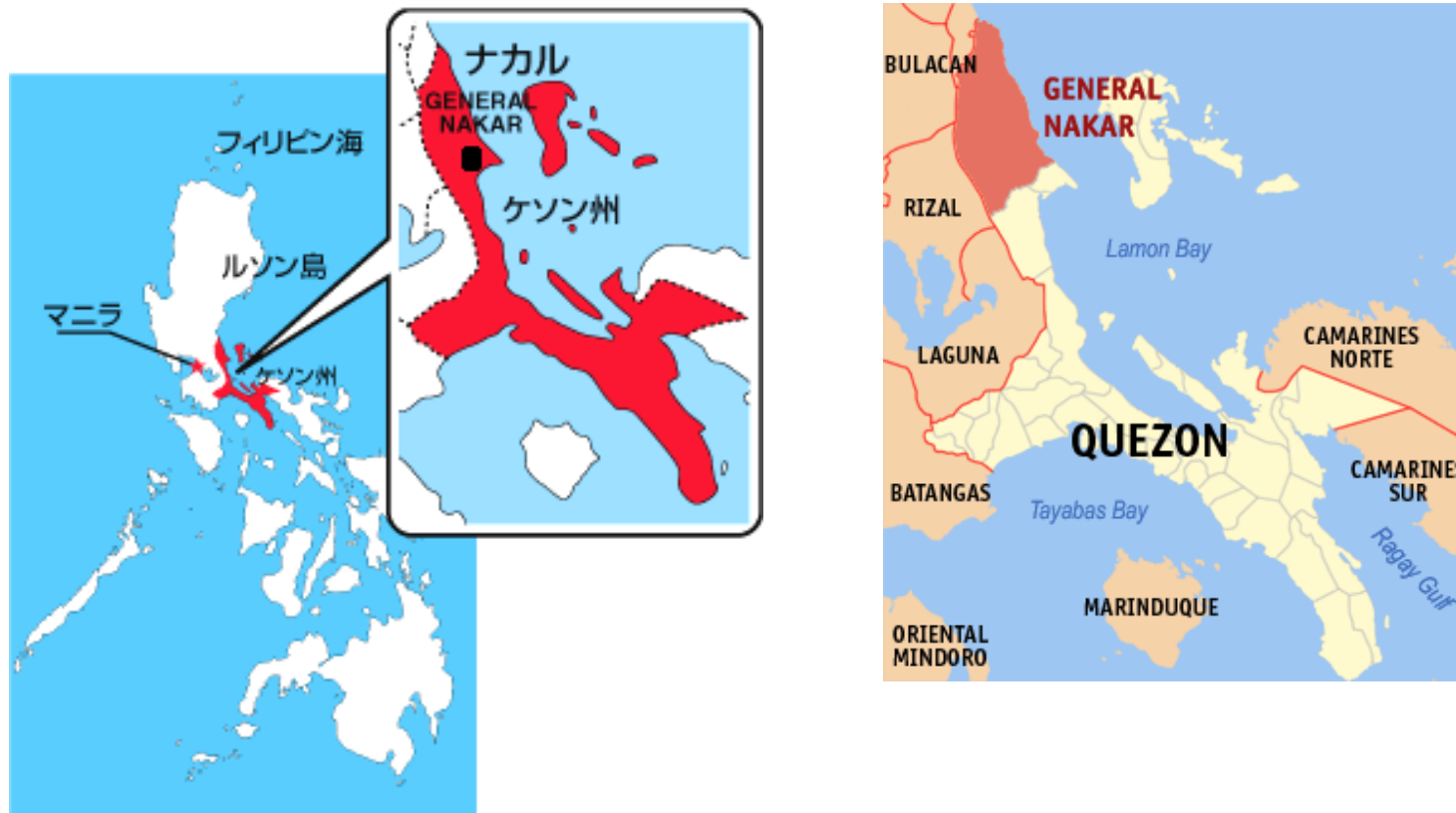
平成21年10月1日～平成24年9月30日



Kansho Volunteer Associatio

特定非営利活動法人
観照ボランティア協会

対象地域：ケソン州ナカル・カタブリンガン



ナカル(正式名称; ジェネラルナカル)は海と山に囲まれた地域で、農園のあるカタブリンガンは、標高200m~300mの山間部にある。

事業の実施体制

■ フィリピン

- カウンターパート：ナカル農民組合
代表：J・エラニスタ
- 現地調整員：1名（常勤・フィリピン人）

■ 日本

- プロジェクトマネジャー：1名
- 国内調整員：1名（常勤）
- 技術指導：熱帯樹木・果樹専門家、
炭焼き・森林技術・土壌改良専門家、
農業・有機栽培専門家

農園基礎造成



カウンターパートのナカル農民組合員
後方にいるのは作業労務者



公道から農園までの道づくり

農園整備



河上明会長(当時97歳)が農園を視察



簡易炭焼きがま製作

草の根技術協力事業(草の根協力支援型)

ナカル・カタブリンガン村におけるアグロフォレストリー型農園の開発と運営による収入向上計画

■目標

ナカル・カタブリンガン村の生活が向上する。

■プロジェクト目標

災害に強く、自然環境と調和のとれたアグロフォレストリー型農園の開発と農園での農作物の安定的な収穫と運営及び農園管理

プロジェクトで達成すべき目標と成果

1. 農地が造成・整備される
2. 農作物が計画的に生産、収穫され、農園の共同運営管理の意識が向上する
3. ナカル・カタブリンガン村農民、地域大学農学部生を対象に学習会、研修会を開き、アグロフォレストリー型農法及び有機農法による栽培技術の普及と向上を図る